

プログラム名 (40字以内)	スイスの国際機関・研究機関・企業などを訪問する		
団体名/所属	スイス東大同窓会		
活動区分	国際交流体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	15人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	英語でのコミュニケーション能力		
活動期間	2025/9/15(月)～9/26(金)	主な活動予定場所	スイス(チューリヒ、ジュネーブ等)
プログラム実施の目的	ジュネーブ・チューリヒ、その他のスイスにある国際機関や研究機関、企業などを訪問し、現地の人と議論することにより国際的視野を身につける。		
具体的な内容(800字程度)	本プログラムは2024年にはじまった。スイス在住の卒業生のネットワークを生かし、在スイスの国際機関、研究機関、企業を訪問する。 昨年は国連、WTO、UNCTAD、UNHCR、人権理事会、赤十字、日本国代表部、CERN(以上ジュネーブ)、スイス連邦工科大学(ETH Zurich)、Swiss Re(再保険)、Holcim(セメント)、パウル・シェラー研究所(PSI)(以上チューリヒ)、国立雪崩研究所、放射線研究所(以上ダヴォス)を訪問し、当地の職員や学生と交流した。いずれの訪問地でも通常の見学コース以上の情報を提供してもらえた。今年は新たな企業訪問、ETH本部での科学・イノベーション政策なども予定している。多言語・多文化国家であるスイスの特殊性を通して、文理の垣根を越えた国際性を体験していただけると期待している。 昨年は1週間のコースでかなり密だったが、今年は2週間にして参加者の事情に合わせて柔軟性を持たせられるようにする予定である。		
【総額】参加するための費用	350,000円程度		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	2週間で最低限160,000円程度(ジュネーブ側のホテルについては下記参照。チューリッヒ側のホテルは高価なものから安価なものまであります。)		
【内訳】参加するための費用(交通費)	40,000円程度(航空運賃は別)		
【内訳】参加するための費用(その他)	ジュネーブ側では、旅行会社手配費用や、国連見学科など日当たりになると35フラン(1フラン170円換算で5,000円)程度の費用がかかります。		
奨励金額(予定)	80,000円		
備考	特になし		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	https://www.facebook.com/groups/516595689952645		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		